

# でっかいどうだより

第3号 2016.11.10

担当 2-5

でっかいどうだより第3号では

小樽での観光・グルメ・お土産・歴史などを紹介していきます!

まず、皆さんに知っておいて欲しいことは

「小樽市内班別自由研修の際に、その日の夕食を買っておくこと」  
です。

神戸に着くのは20:00ごろには予定です。

その日夕食は飛行機内で食べることにしています。

ですが、小樽市内班別自由研修後、空港などで  
買い物はできません。

そのため、小樽で夕食を買っておくことを

覚えておいてください

では、小樽でのグルメ・お土産についてランキングを

まとめてしたので、ぜひ目を通して読んでください (^\_^)!

**訂正** 第2号で「防寒のために...タオル...をまきましよう」と載っていたが  
タオルはマフラーと同様、巻いてはいけません。

## グルメ<sup>♫</sup> おすすめ店ランキング

- 1 小樽海鮮丼エソ
- 2 海鮮丼屋 小樽 ぽせい丼
- 3 回転ずし とっぴん
- 4 函太郎 小樽店
- 5 回転ずし 和楽 小樽店

「でっかいどうだより  
第1号にも2-1文化  
委員のおすすめのグルメ・  
お土産が載っています」

北海道は回転ずしも  
レベルが高くて  
とっぴん おすすめです。

今回は海鮮のグルメを調べました。

ですが、小樽には海鮮以外のグルメもたくさんあるので  
皆さんもぜひ調べてみてください!

## お土産ランキング

～食べ物編～

- 1 ルタオドールブルワーズ  
お土産ランキングで常に上位に  
ランクインしているビールメーカー
- 2 マルセイバターサンド  
1977年からのロングセラー
- 3 いか太郎  
小樽名物! 焼きたて
- 4 小樽ヒロカマンブルケーキ  
小樽には珍しい1400円と  
4-5千円!
- 5 小樽あまとり 10-20  
小樽のお菓子の代表格。

～雑貨編～

- 1 北一硝子三号館
- 2 小樽オルゴール堂本館
- 3 小樽キャンドル工房
- 4 大正硝子(ほろり)家
- 5 グラスムラノ

小樽には観光名所が沢山あります!  
そのいくつかを載せておくので、ぜひ、小樽を  
観光するときの資料として使ってください!

おじいちゃん小樽運河  
～北のウォール街に  
集まっているので、そこで  
小樽のレトロな街並み  
を堪能し、堺町通り  
で「ショッピング」というのが  
「鉄板」ルートだと思います!



### 小樽運河

大正12年(1923)完成。全長  
1140mの運河に沿って、明治～  
大正期に建てられた倉庫が立ち  
並び、かつては、倉庫へ荷物を  
運ぶ小舟が行き交っていたという。  
現在は石畳の散歩路が整備  
されており、郷愁漂う運河沿い  
をゆっくり歩くことが出来る  
人気のスポット。



倉庫はいつからあるのか?  
明治政府が札幌と北海道開拓の  
中心と定めて以降、小樽は物資の  
陸揚地(港)となり、賑わいを見せた。  
ほとんどの倉庫は大正～昭和初期  
に建てられたもの。

### 北のウォール街

右は北のウォール街を代表  
する建物で、明治45年(1912)に  
建てられたものですが、この  
建物何だと思いませんか?



実はこの建物は元々「銀行の銀行」と呼ばれる日本銀行  
のビルで、現在は、金融資料館として使われているのです。  
日本銀行の歴史や金融の仕組みをわかりやすく紹介していて、  
1億円重さのお札の偽造防止技術などを体験する  
コーナーもあります。入館は無料なのでぜひ入ってみてください!

北のウォール街って?  
大正から昭和初期には、北海道の物流・経済の拠点、  
とあって小樽。大企業や銀行が進出し、日銀通り  
を中心に一大ビジネス街が形成され、その街並みが  
ニューヨークのウォール街を連想させたことから後に  
北のウォール街と呼ばれるようになった。

書いた他にも、鉄道に関する施設や「ワイセー」など  
観光地は沢山のっているので、思う存分楽しんでみてください!

次は3組の文化委員が担当! 第9号もお楽しみに!